令和 7 年度

(通算 第 57 回)

一般社団法人 川口市保育連絡協議会

定期総会

日程: 令和 7 年 5 月 23 日(金) 19:15～20:45

会場: 中央ふれあい館 講座室 5 号

一般社団法人 川口市保育連絡協議会
代表理事・会長 辻 智歌子
（フォーマザー保育園）

薫風の候、ますますご健勝のことと、お慶び申し上げます。

みなさまのご協力のもと、昨年度も、研修会、情報交換会、懇親会と、さまざまな活動をしてまいりました。

その中で、わたくし、辻 智歌子は、川口市社会福祉審議会（児童福祉分科会）の審議委員として、2 年間の役割を終えたところであります。この審議会においては、協議会という立場から、真摯な意見を述べさせていただき、会員のみなさまの保育園運営に、少なからず、寄与できたものと自負しております。

また、令和 5 年 11 月の川口市政 90 周年の式典に、ご招待いただいたのも、昨日のことのように思い出されます。

このように、川口市保育連絡協議会の活動は、川口市の保育行政にとって、大きな役割を果たしているのです。

しかしながら、令和 7 年 2 月に出された、厚生労働省の人口動態統計についての速報では、「出生数が、72 万 988 人になった。」と発表されていました。朝日新聞によると、この数字は、令和 5 年に比べて、3 万 7640 人の減少だそうです。

出生数の減少は、今後の保育事業にも、大きな影響をおよぼすものと推察されます。川口市においても、特に 0 歳児の応募が減少しています。小規模園では、その影響がより顕著で、定員数の変更(0 歳児の受け入れの終了)等の対応を余儀なくされています。0 歳児については、育休取得率の向上もその要因であると思われますが、出生数そのものの減少は、より根本的な問題になると考えられます。そのため、今後は、1 歳以上の子どもの入園需要についても、減っていくことが懸念されます。

このような状況下では、それぞれの園が、どんなに良い保育をしていたとしても、少子化の波を乗り越えて行くことが、より困難になっていくと思われます。

川口市保育連絡協議会は、すべての保育園が、より良い保育を実践しつつ、安定した運営ができるように、これからも、市への提言や要望の提出を、続けていく所存です。

また、このような厳しい状況の中で、運営にお困りのみなさまにとって、身近な相談相手になれるよう、役員一同、精一杯やらせていただきたいと考えております。

今年度も、引き続き、よろしくお願いいたします。

Ⅱ. 議事

1. 令和 6 年度事業報告

1-1. 実施事業

昨年度は、以下のような活動を行いました。

日程	種別	内容	講師	会場
2024/4/19	臨時役員会	総会準備	-	中央ふれあい館
2024/5/17	臨時役員会	総会準備	-	中央ふれあい館
2024/5/26	総会・研修会	不適切保育等の事例や判例から学ぶ	木元 有香先生	生涯学習プラザ
2024/7/12	情報交換会	フリートーク(保育士対象)	-	中央ふれあい館
2924/9/6	研修会	今、子どもを取り巻く環境が動きだした！	橋本 圭介先生	産業技術総合センター
2024/10/25	情報交換会	フリートーク(園長対象)	-	中央ふれあい館
2024/11/9	親睦旅行	日帰りバス・ツアー	-	千客万来(豊洲)他
2025/1/17	親睦会	新年会	-	居酒屋TAKA(川口市幸町)
2025/2/14	情報交換会	フリートーク	-	中央ふれあい館
2025/3/7	役員会	次年度準備	-	中央ふれあい館

1-2. 定例会

(1) 研修会

総会時を含めて、その時々で必要となるテーマを設けて、研修会を行いました。外部の先生に講師をお願いすることで、より専門的な情報収集を行うことができました。

(2) 情報交換会

市への提言についての意見を募る他、大まかに対象を切り分けることで、立場に応じた課題と、それらに対する対応方法を検討することができました。

(3) 親睦会

今年度も、11 月の旅行と 1 月の新年会で、2 回の親睦会を行うことができました。会員同士の懇親に加えて、保育や運営、現場でのお悩み等、さまざまな話題について、相互に話し合う機会となりました。

1-3. 市との連携・市への提案

小規模園の設立時より、保育関連部署を担当され、当会の活動にも理解のある職員の方と、お話する機会があり、今後の連携について、ご協力いただけることになりました。市への提言事項等に関して、事前に、確認していただくことで、課題の整理と実現に向けた活動が行いやすくなると思われます。

2. 令和 6 年度会計報告・会計監査報告・令和 7 年度会計予算(案)

昨年度の決算、および今年度の予算(案)は、下記のとおりです。

令和6年度予算

収入の部				
繰越金				¥190,981
年会費	1園	¥5,000	7	¥35,000
	2園	¥10,000	0	¥0
	3園以上	¥15,000	2	¥30,000
	個人			¥30,000
雑収入				¥0
合計				¥285,981

支出の部	
税金	¥20,000
事務局費	¥70,000
情報通信費	¥2,000
会議費	¥5,000
研修費	¥20,000
慶弔費	¥0
予備費	¥168,981
合計	¥285,981

令和6年度決算

収入の部				
繰越金				¥190,981
年会費	1園	¥5,000	3	¥15,000
	2園	¥10,000	2	¥20,000
	3園以上	¥15,000	2	¥30,000
	個人			¥10,420
雑収入				¥34
合計				¥266,435

支出の部	
税金	¥20,000
事務局費	¥55,000
情報通信費	¥1,980
会議費	¥6,780
研修費	¥23,844
慶弔費	¥0
予備費	¥0
繰越金	¥158,831
合計	¥266,435

令和7年度予算(案)

収入の部				
繰越金				¥158,831
年会費	1園	¥5,000	3	¥15,000
	2園	¥10,000	1	¥10,000
	3園以上	¥15,000	2	¥30,000
	個人			¥30,000
雑収入				¥0
合計				¥243,831

支出の部	
税金	¥20,000
事務局費	¥60,000
情報通信費	¥2,000
会議費	¥2,500
研修費	¥50,000
慶弔費	¥0
予備費	¥109,331
合計	¥243,831

上記のとおりご報告いたします。　　事務局長 会計担当　　梅原 智

上記の報告に相違ありません。　　事務局員 会計監査担当　　柿原 雄司

3. 令和 7 年度事業計画(案)

今年度は、以下のような活動を計画しています。

3-1. 市への提言

会員のみなさまから、保育現場での課題や要望について、お話をお聞きし、市への提言として取りまとめ、提出していく予定です。

3-2. 定例会

定例会としては、以下のような活動を計画しています。

(1) 定期総会
(2) 研修会
(3) 情報交換会
(4) 親睦会・親睦旅行
(5) 役員会(定期・臨時)

3-3. 事業計画

日程	種別	内容	会場
2025/4/17	臨時役員会	総会準備	(オンライン)
2025/5/23	総会	事業報告、会計報告、事業計画、予算案、活動方針他	中央ふれあい館
2025/7/5	研修会	(未定)	市内の公民館
2025/9/6	研修会	(未定)	市内の公民館
2025/10/19	親睦旅行	日帰りツアー	山梨方面
2025/12/12	親睦会	忘年会	市内の飲食店
2026/2/13	情報交換会	フリートーク、意見収集	市内の公民館
2026/3/13	役員会	次年度準備	市内の公民館

なお、定例会等の詳細は、協議会だより(SNS、メール、ブログ等)で、ご案内する予定です。

また、今後の状況により、日程や会場、内容が変更になったり、中止になったりする可能性があります。その場合も、その都度、ご案内します。

4. 令和 7 年度会計予算(案)

4-1. 令和 7 年度会計予算

昨年度の決算の実績と、今年度の活動方針を考慮して、今年度は、下記のような予算を立てています。

→[2. 令和 6 年度会計報告・会計監査報告・令和 7 年度会計予算(案)]のページをご参照ください。

4-2. 年会費

後ほど、年会費を徴収させていただきます。金額は、下記の通りとなります。

種別・園数	金額
1 園につき	5,000 円
3 園以上	15,000 円(上限)
個人	任意

お支払いは、以下のいずれかの方法を、お選びください。

(1) 持参

定例会等の活動に、ご参加いただく際に、役員に、お支払いください。

(2) 集金

役員が、集金にうかがいますので、ご都合のよい日時を、ご指定ください。

(3) 振込

下記の口座まで、お振り込みください。

銀行名	川口信用金庫
支店名	本町東支店 (店番: 009)
口座種別	普通口座
口座番号	0967812
名義人	一般社団法人 川口市保育連絡協議会 代表理事 辻 智歌子

※ 恐縮ですが、手数料は、ご負担ください。

5. 令和 7 年度活動方針

5-1. 運営への支援

(1) 根本的な問題への対応

川口市のみでは、解決がむずかしい問題に対しても、引き続き、意見や要望として声をあげていく。具体的には、下記のような内容を検討していく。

・配置基準の見直し
・公定価格の改定
・運営費の算定基準の変更(在籍数→定員数)
・その他

(2) 市との連携の強化・市の対応に対する提言

「事業報告 1-5」を受け、事前に内容を精査していただいた上で、市に意見や要望等を出していく。具体的には、下記のような内容を検討していく。

・定員割れ問題への対策(乳児への補助、定員数の柔軟な変更等)
・保育士不足への対策(運営費の改善や、雇用に対する補助等)
・物価への対策(水道光熱費や、家賃等の固定費に対する補助等)
・慣例や慣習で負担となっている業務の見直し(連絡網の一元化、適正利用の促進、研修内容の常備化、情報提供方法の見直し等)
・その他

(3) 現場での業務に対する支援

各園間で相互に協力できるように、それぞれの園が提供可能な支援と、必要としている支援とを取りまとめ、それらのコーディネートを行っていく。具体的には、下記のような内容を検討していく。

また、市への申請や、運営に必要な書類の作成等の事務作業から、IT 関連の環境の構築とその運営等、各園の保育現場で必要となる業務に対する支援を行っていく。

・会員園同士の見学会等
・読み聞かせ(絵本、紙芝居等)、製作、音楽(歌や演奏)、運動等

5-2. 資質の向上

(1) 研修会

定例会でのフリートーク等でテーマを募り、外部の講師や、内部の経験者等に依頼して、テーマにそった研修を行う。

(2) 情報交換会

フリートーク形式で、自由に発言する中で、各園の現場で困っていることや、なにがしかの支援が必要だと思われる子ども、さらには、保育そのものの問題(不適切保育等)について、話し合っていく。また、気楽に話し合う中で、研修テーマの掘り出しや、相互支援のためのきっかけ作りとする。

(3) 情報の収集と提供

保育に必要な情報を幅広く収集し、メールやブログ、Web サイト等で発信していく。さらに、協議会か

らの案内や、それらに対する意見募集等のために、SNS やチャット等も活用していくことで、園という組織のみではなく、そこに所属するスタッフ一人ひとりにも情報を提供できるようにしていく。

また、会員からのリアクションから、各園での課題や、市・国への要望等を拾い上げ、他の活動に活かしていく。

その他、会員からの相談窓口を設け、悩み事等に対応することで、必要な支援の共有についても検討していく。

5-3. 親睦

(1) フリートーク

情報交換会や親睦会等において、自由に話し合う機会を設けることで、会員相互の理解を深めていく。

(2) 親睦会

飲食会等を企画し、業務から離れた時間の中で、親睦を深める機会とする。

5-4. 組織の強化

(1) 会員の募集

日々の保育に役立つ活動や、園の運営に必要な情報の提供を行うことで、参画する会員を増やし、現場からの意見を強固なものにしていく。

また、個人会員の受け入れ等、参加形態や納入会費を多様化するとともに、それぞれのメリットについても明確にしていくことで、より多くの会員を確保し、それぞれの会員に必要な支援を提供できるようにしていく。

(2) 役割分担(役員)の明確化

一般社団法人としての組織(理事と社員)をベースにしながら、任意団体だった頃から継承する役割分担(役員)を明確にし、組織としての活動を確実なものにしていく。さらに、新たな人材の確保に努め、次世代を担う人材を育成していく。

6. 質疑応答

ご出席いただけた方は、会場にてお問い合わせください。当日ご都合がつかない方は、下記までお問い合わせください。

一般社団法人 川口市保育連絡協議会 代表理事・会長 辻 智歌子

電話: 048-291-2713 (フォーマザー保育園内)

一般社団法人 川口市保育連絡協議会 理事・事務局長 梅原 智

電話: 048-229-4572 (さくらそう保育園 元郷内)

メール: info@kawaguchi-hoiku.org

Ⅲ. 資料

1. 理事・役員名簿(案)

代表理事	顧問	辻　智歌子	フォーマザー保育園
理事	会長	今井　茂	川口アイ保育園
理事	副会長	辻　千里	フォーマザー保育園
理事	副会長	田邉　美栄	スキップ川口保育園
理事	事務局長	梅原　智	さくらそう保育園
理事	事務局員	柿原　雄司	さくらそう保育園
	事務局員	岡部　寛子	西川口アイ保育園
	事務局員	後藤　ちさ	川口アイ保育園

2. 定款

下記の Web サイトをご参照ください。

協議会 Web サイト － 協議会について －　定款
URL： https://kawaguchi-hoiku.org/about.html#statute